わがまちの教育（教育委員会）

地域のみんなで見守り育てよう

～健やかな成長を願った支援体制～

香美市教育支援センター「ふれんどるーむ」

◆子どもや親の悩みをサポート

子どもたちは、朝学校へ足が向かなかったり、保育園や家庭内で暴れたりするなどの「しんどいサイン」を発していないでしょうか。

子育てに不安、悩みがあり子どもと十分向き合えない方もいるのではないでしょうか。

どんな小さなことでもかまいません。気軽にご相談ください。

教育相談

子どもと寄り添い、向き合って失いかけた心の絆を取り戻し、前向きな生活を送ることができるようにサポートします。

カウンセリングや学習指導等を並行させながら、学校復帰をめざします。

●カウンセリング

教育相談員によるカウンセリングおよびスクールカウンセラーと連携した継続指導をします。

●生活指導

家庭生活のあり方について指導していきます。

起床の時間を正しくするために、訪問指導もします。

●学習指導

子どもの状態を見ながら各教科のつまずき部分から指導していきます。

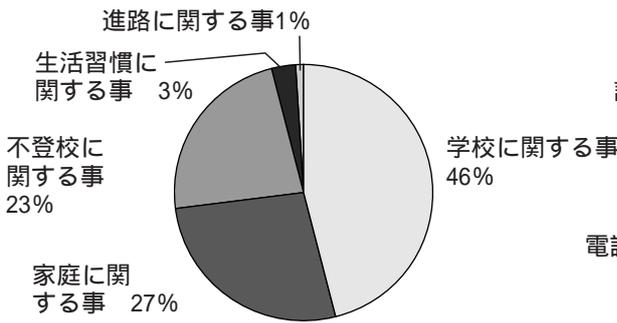
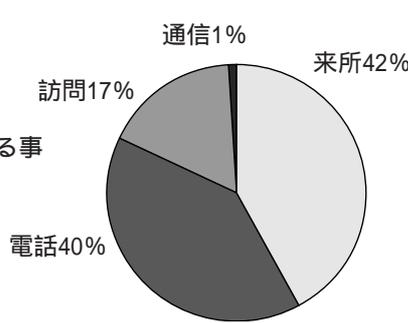
●出前相談や家庭訪問

相談員が学校を訪問し、子どもや保護者・関係者の相談に応じます。

来所できない相談者については、相談員が家庭等を訪問し、相談に応じます。

建物東側にある入口

相談内容

進路に関する事1%
生活習慣に関する事　3%
不登校に関する事 23%
家庭に関する事　27%
学校に関する事 46%

相談方法

ケース検討会

ケース検討会

学校教育課、幼保支援課、福祉事務所、健康づくり推進課などと連携を図って体制を整え、支援の方策を考えます。

●サポートチーム編成メンバーの選定

子どもや保護者に、「どのような支援が必要か」と言う観点から、各関係機関の特性を生かした機関および人物をメンバーとして選定します。

●適切な役割分担

各機関等の専門性を有機的につなげ、各機関の機能を最大限活用するために、関係機関で適切な役割分担を行います。

それぞれの持っている情報や問題意識を集約し、共有しながら迅速かつ効果的な対応をしていきます。

情報を共有する際には、個人情報への配慮や守秘義務の徹底を図ります。

共通理解に基づく同じ方向性をもった指導・支援をしていきます。

香美市少年育成センター

◆子どもたちに安心安全なくらし

昨今、不審者による学校への侵入や子どもたちの連れ去り等の事件が多く発生しています。

都会での出来事ではなくいつどこででも起こる危険性があり、極めて残念な状況が続いています。

このような事件から子どもたちを守るためには、やはり地域の力が一番ではないでしょうか。なにより大人が子どもを見守るという意識が大切になってきます。

今回は子どもたちを見守る小中学校のボランティア組織を紹介します。

スクールフレンド

各小学校に組織されており現在、七十三人の方がいます。

学校内外で心配されるようなことはないか、子どもたちの様子を見守ったり、行事などを通して交流を深めたりしています。

スクールガード・リーダー

県教委から委嘱された警察ＯＢの二人の方が、登下校を中心に全小中学校を巡回しています。

地区補導員「やまびこ会」

土佐山田町の各小学校で組織されており、現在、百九人の方がいます。

登下校時に、子どもたちへの声かけや、学校・地域の行事に参加し、子どもたちとふれ合ったり、夏祭りの巡回等の活動を行っています。

▶山田小学校の集団下校 スクールフレンドや、やまびこ会の方も参加しました

補導委員

小中高の教員・民生児童委員・関係機関で組織されています。

少年の非行防止と保護をはかり、健全育成に携わっています。

夜間補導や特別補導（夏祭り等）を中心に活動しています。

育成活動（子ども会）

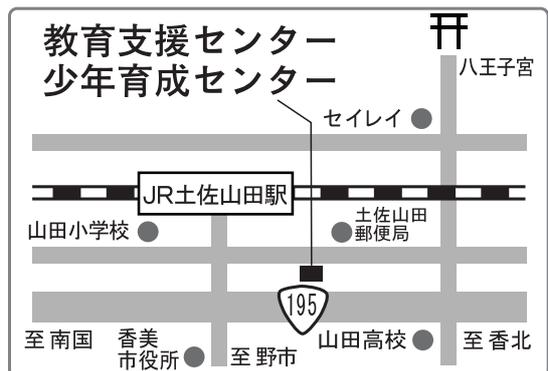
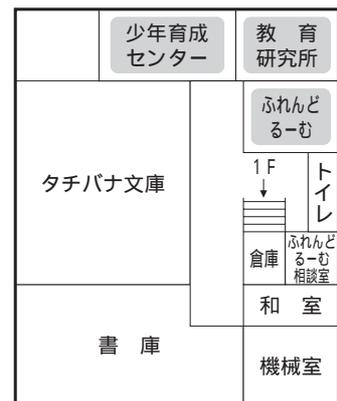
子どもたちを健全に育成するために、子ども会活動を行っています。

子ども会は、地域との結びつきを深め、地域の一員としての自覚を持ちながら成長していくことを目的としています。

香美市子ども会連合会は五十三の単位子ども会で構成され、百四十四人のセンター委員さんが活躍されています。

育成センターの公用車
この車で巡回をしています

土佐山田まつり
元気一杯の子どもたち

東本町別館（図書館２Ｆ）

ふれんどるーむ ☎５３－１０９６（FAX兼）
育成センター ☎５３－１０８３
FAX５２－４６３３
場　所…香美市土佐山田町東本町２－１－２０
市立図書館２階
時　間…８：３０～１７：００
休所日…土・日・祝日